

## 安全かつ早期の処理完了に向けた市の取組状況

平成 29 年 1 月 北九州市環境局

### 1. 処理の安全性確保

#### (1) 輸送路の安全対策事業の実施

平成 28 年度 PCB 廃棄物輸送路の安全対策事業として、「若戸大橋」の改修工事（平成 29 年 7 月完了予定）、「響灘東地区道路」の補修工事（平成 29 年 7 月完了予定）を実施。



「若戸大橋（改修工事の様子）」



「響灘東地区道路（補修工事の様子）」

#### (2) 消防活動資機材の更新・増強

万一の PCB 収集運搬・処理時の火災や、漏洩事故等の緊急時に備えていた「消防活動資機材（空気呼吸器、塩素ガス測定器、防毒マスク、防毒フィルター）」を更新。



「空気呼吸器・塩素ガス測定器」



「防毒マスク・防毒フィルター」

### 2. 期間内での確実な処理

北九州事業エリアの対象自治体に対して、関係会議の開催に加え、本市職員が個別訪問し取組状況の把握及び本市取組の水平展開を行うとともに、早期処理に向けた取組強化を要請。

#### (1) 第 2 回北九州 PCB 廃棄物処理事業に係る西日本広域協議会の開催

【開催日】：平成 28 年 8 月 10 日

【参加自治体】：豊田、大阪、北九州事業エリアの 27 府県・41 市

※「第 3 回西日本広域協議会」を平成 29 年 2 月 2 日に開催予定

#### (2) 北九州事業エリアの対象自治体を個別訪問

【訪問日】：平成 28 年 6 月～10 月

【対象自治体】：北九州事業エリアの岡山以西 17 県・19 市

#### (3) 経済産業省九州産業保安監督部に対して PCB 使用電気工作物の廃棄促進を要請

【訪問日】：平成 29 年 1 月 16 日

【要請自治体】：九州内 7 県・10 市

※ 本市の呼びかけで、九州内自治体において、電気事業法を所管し執行する経済産業省九州産業保安監督部に対して、PCB 使用電気工作物の廃棄促進に関する要請書を提出。

### 3. 地域の理解（情報発信）

#### （1）北九州市環境・コミュニティセンターの運営

【利用者数】：14,843人（延べ人数：平成28年12月末現在）

【主な団体利用】：地元団体、地域・まちづくりクラブ、小学校、ボランティアの会

#### （2）PCB処理に関する情報サイト（専用ホームページ）による情報発信

【アクセス数】：27,165件（平成28年12月末現在）

【発信内容】：PCB廃棄物処理施設操業情報、環境モニタリング結果、監視会議等の開催案内・会議資料、PCB処理だより発行情報等

#### （3）先進環境技術見学バスツアーの実施

【実施日】：平成28年8月24日

【見学施設】：北九州PCB処理施設、自動車リサイクル工場、シャボン玉工場等



「北九州PCB処理施設見学の様子」



「自動車リサイクル工場見学の様子」

#### （4）北九州市PCB廃棄物処理事業関係自治体との地域間交流の実施

豊橋市環境イベント「530のまち環境フェスタ2016」に出展。また、本市環境イベント「北九州エコライフステージ2016」に久留米市、豊橋市、滋賀県、静岡県が参加。



「本市出展ブースの様子」



「本市環境イベントへの他自治体参加の様子」

### 4. 取組みの確実性の担保

平成27年10月の北九州PCB処理事業所における排気中ベンゼン超過事案を踏まえ、本市においては、監視指導体制を抜本的に強化して安全対策に取り組み、処理の安全性を確保。（JESCOの再発防止策についても、抜き打ちによる立入検査を継続的に実施し、ソフト・ハード両面における再発防止策が継続して実効的に機能していることを確認）

#### （1）立入検査・報告徴収の強化

定期的な立入検査に加えて、抜き打ちによる立入検査を毎月複数回行い、再発防止策を履行確認。また、運転業務日報等の安全操業に関する書類を常時確認し、必要に応じて指導実施。（平成28年7月～12月にかけて21回検査実施）

**(2) 軽微なトラブル事象の把握**

JESCO と運転会社の会議「リスクアセスメント推進会議」や、新たに設置した「安全操業協議会」に毎月参加し、ヒヤリハット事例や軽微なトラブルなど全てのリスク情報を現場から直接収集・把握。(現場の課題や中長期的な安全確保策の検討状況も把握・指導)

**(3) 行政測定強化**

早期の異常発見や、きめ細かい傾向管理を入念に行うため、行政測定の測定回数・箇所を増加したほか、市において分析を実施。(測定・分析結果：異常なし)

**(4) PCB 処理監視会議の監視機能強化**

定期的に立入を実施し、設備の稼働状況や細かな操業状況について確認するとともに、JESCO、国、市それぞれの安全確保のための実施状況を監視。(昨年は4回立入実施)

**(5) 市民に対する情報提供強化**

北九州市・環境コミュニティセンターや、PCB 処理情報サイトによる情報提供内容や発信機能を充実。(操業状況や環境モニタリング結果を最新データに更新、PCB 処理監会議などの資料を閲覧できるように設置)

(以上)